

誰でも描ける店頭ボードの描き方

店先に店頭ボードがあれば通行人の目に留まり集客が期待できます。手書きのボードであれば販促コストが安価で、自由に作ることができ、人間味をアピールすることができます。未経験の人から見るとハードルが高く感じるかもしれませんが、4つのステップを参考に作ってみましょう。

ステップ 下書きをしましょう

思い付きで書いてしまうと書き直す手間が発生しやすいです。簡単でもいいので紙に下書きをしてからボードに描きましょう。



ステップ 内容を1つに絞る

店頭ボードは店前の通行人を対象とする販促物です。歩いている途中でも情報がすぐ入るように、内容を詰め込み過ぎてわかりづらくすることは避けましょう。

ステップ 文字に注意する

読みやすいボードにするための文字のポイント

- ・下手でも丁寧に描いていますか？
- ・文字サイズ・行間は適切ですか？
- ・文字のつぶれはありませんか？
- ・改行の区切りは単語や文節に沿っていますか？



ステップ お客様の目線でチェック

描きあがったら店の前に置き、通行人の目線で見てみましょう。「ボードが視界に入るか」「文字は読めるか」「内容はわかりやすいか」など実際に歩いてみると気づくことがたくさん出て来るでしょう。